



Mt. FUJI
SUSTAINABLE
PROJECT

2024年9月11日

富士急行株式会社

株式会社富士急ハイランド

【体験型】親子で楽しく防災を学べる FUJI-Q 防災 FESTA 2024

9/23(月・祝) 今年も開催決定



入園無料の富士急ハイランド（山梨県富士吉田市）では、防災について体験を通して、ご家族の皆様で楽しく学べるイベント「FUJI-Q 防災 FESTA 2024」を2024年9月23日(月・祝)に開催いたします。本イベントは、災害時に必要な備えについて考えることで、防災への意識を高め、災害に強い街づくりを目指すことを目的とした体験型防災イベントです。

3回目となる今回のイベントでは、昨年お子様に大好評だった災害時に活躍する車両や、誰でも楽しく体験を通して備えについて学べるブースが登場するほか、今回新たに3つの体験コーナーを新設。「VR擬似消火体験」では実際の火事の映像に合わせて専用の消火器を使用することで、火災時に有効な初期消火の方法について実践を通して学ぶことができます。また、「防災グッズ体験」では防災シェルターの搭乗体験や、食品の収納ボックスと加熱キットが一緒になった、有事の際にもお水だけで食事を温められる便利グッズの展示・体験など、防災備蓄にプラスワンしたいグッズをご紹介します。さらに、ご参加の皆様で協力し合いながら、水に見立てた「ボール」を運び消火を目指す、盛り上がること間違いなしの「ボール de バケツリレー」も実施いたします。

楽しくてためになる体験が盛りだくさんの「FUJI-Q 防災 FESTA 2024」。ご家族やご友人と防災や日頃の備えについて改めて話し合う機会に、ぜひご活用ください。

■FUJI-Q 防災 FESTA と SDGs

SDGs の取り組みとして「目標 4、質の高い教育をみんなに」、「目標 11、住み続けられるまちづくりを」、「目標 13、気候変動に具体的な対策を」のゴール達成のために貢献いたします。



◆イベント概要

・ 日 時 2024 年 9 月 23 日(月・祝) 11:00~16:00

※雨天開催・荒天中止

・ 場 所 園内中央イベント広場 セントラルパーク

・ 体験ブース ①防災グッズ体験

- ・ 食品の保存・保温グッズの展示・体験：有限会社山本商事
- ・ 災害食試食と販売：株式会社ユニーク総合防災
- ・ 押入避難シェルター展示・体験：株式会社光レジン工業
- ・ 停電用電球の展示：株式会社ビザイア
- ・ 発電機の展示：株式会社エレオ

②VR 模擬消火体験

③起震車試乗体験

④AED を使った救命体験：ALSOK 総合警備保障株式会社

⑤紙製食器 b e a k (ビーク) 制作体験

・ 車両展示他 ①自衛隊車両の展示・自衛隊ブース

②警察車両の展示・ふじくんとのでんぐりイベント

③消防車両の展示・子供用消防服の試着と記念撮影

・ そ の 他 ①ボール de バケツリレー

※水は使用いたしません、動きやすい服装でご参加ください。

い。

※小学生以上参加可能(幼児でもバケツを持つことができれば参加可能)

②試飲用「富士ミネラルウォーター 非常用 5 年保存水」来場者プレゼント

※なくなり次第終了となります。

※内容は予告なく変更する可能性があります。

・ 参加費：無料

・ 協力：富士吉田消防署、富士吉田警察署、自衛隊山梨地方協力本部、ALSOK 総合警備保障株式会社山梨支社

《イベント詳細 URL》

http://www.fujiq.jp/event/20240923_fujiqbousaifesta2024.html



【富士急ハイランド営業概要】

■営業時間

季節により異なります。詳しくは公式サイトをご覧ください。 <https://www.fujiq.jp/>

■料金

入園料：無料

フリーパス料金：

大人 6,000 円～ 7,800 円

中高生 5,500 円～ 7,300 円

小学生 4,400 円～ 5,000 円

幼児・シニア 2,100 円～ 2,500 円

※日によって料金が異なります。詳しくは公式サイトにてご確認ください。

■交通

車／新宿から中央自動車道で約 80 分、河口湖 IC に隣接

東京から東名高速道路・御殿場 IC、東富士五湖道路経由で約 90 分

バス／新宿から高速バスで約 100 分、富士急ハイランド下車

東京駅から高速バスで約 110 分、富士急ハイランド下車

※首都圏の他、名古屋、関西等 30 ヶ所以上から直通バス運行中

電車／JR 中央本線大月駅で富士急行線に乗換富士急ハイランド駅下車大月駅から約 50 分

富士急グループのSDGsの取り組み



「富士急グループは、ESG経営を実践し、事業を通じて社会的な課題を解決することで、地域社会の発展と国際目標「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成に取り組んでおり、**SDGsビジョンとして「2030年までに、環境目標を『負荷ネットゼロ&貢献』とし、富士山エリアを『リゾートシティ』とする、持続可能な地域社会を実現する』**ことを目指しております。環境教育や自然の恵みを実感する今回のようなイベントも、SDGs達成に向けた取り組みの一環として位置づけております。